



さいと

第123号

令和8年2月1日発行

# 市議会だより



令和8年西都市20歳を祝う会  
(1月5日／西都市民会館にて)

## ●12月定例会の概要●

令和7年第7回定例会は、11月28日に招集され、12月18日までの会期で市長提出議案29件、陳情1件について審議を行いました。採決の結果、市長提出議案については、いずれも原案可決となり、陳情1件については、継続審査となりました。

### 主な掲載内容

- ◎一般質問 …P2～4
- ◎議案審議結果 …P4～5
- ◎委員会審査概要 …P6
- ◎行政調査概要 …P7
- ◎要望活動ほか …P8

ホームページ  
はこちらから↓



西都市議会  
ホームページ

西都市議会

検索

マチイロ  
ダウンロードは  
はこちらから↓



さいと市議会だよりを  
アプリで配信中!

高齢者のバス・タクシー助成の拡充について

公明党 浦田明子



動画はこちらから↓



問① 高齢者の免許返納者や運転が難しくなった方を対象にタクシー利用の助成など、どのような取り組みをしているか伺う。

答 高齢者を対象としたタクシー利用の助成は行っておらず、高齢者の免許返納者に対し、メリット制度に取り組んでおり、申請を行った免許返納者に対して西都商工会議所ギフト券2万円分を交付している。

問② バス運賃助成の対象や助成内容、乗車ごとの助成だけでなく、定期券購入の補助について本市の取り組みについて伺う。

答 70歳以上の方を対象とした西都市高齢者用バス定期券購入費補助金制度があり、市内に事業所を有する交通会社が販売する半年定期券を購入した方に対し、5千円を助成している。

問③ 高齢者が使いやすいよう、情報提供・申請手続きの簡略化、移動支援に関する相談窓口の設置など支援しやすい仕組みづくりはあるか伺う。

答 事業の周知については、市ホーム

ページやお知らせに掲載している。各地区で行われている出前講座を開催地域包括支援センターを配置し生活支援コーディネーターも移動支援に係る情報提供や各種相談に取り組んでいる。

問④ 宮交スマート65はどのような制度か伺う。

答 「宮交スマート65」は、宮崎交通株式会社が65歳以上の方を対象に本年4月から販売している定期券で、年会費として1万円支払うと1年間宮崎交通が運行する県内路線バスを、1乗車200円で利用できる制度である。12月末までに購入する場合は、年会費のうち5千円を県が助成している。

問⑤ 今年12月で、県の助成が終わりとなるが、年会費は1万円となるのか市の見解、対応策を伺う。

答 県の助成が12月末で終了と伺っているので、高齢者が「宮交スマート65」の購入を希望する場合は、令和8年1月より年会費1万円を負担することになるが、高齢者の皆様がバスを利用することは、外出の機会の確保や社会参加を通じて介護予防に繋がると考えているので、高齢者用バス定期券購入費補助金制度を「宮交スマート65」に対し支援できるように速やかに見直しをする。

市営住宅・維持管理と環境美化・マイナンバーカードについて

すみれの会 森 祐子



動画はこちらから↓



問① 市営住宅について

イ バランス釜の風呂が不便でストレスとの声多数、該当戸数は。

答 993戸のうち806戸該当。

ロ 改修必要戸数が非常に多い。今後の予定と改修の課題は。

答 R8に妻東住宅、R9以降に再開発住宅。限られた予算で年次的に事業実施のため、長期化が課題。

ハ 長期化で老朽化がさらに進む。PPP手法(行政と民間が連携)の建替え事例を調査し、スピード感をもって入居者に今後の希望が持てる具体的な方向性を示して欲しい。市長の見解は。

答 計画的な集約・再編を行うためのPPP手法も含めた事例も調査研究し入居者に満足いただけようような整備を行っていききたい。

問② 維持管理と環境美化

イ 屋外汲み取り式トイレの実態と改善計画についての見解は。

答 農村公園・都市公園・森林公園・史跡・地区館・支所等の計13か所、改善計画について検討していく。

ロ 水洗化改修の判断基準・優先順位について。今後の改修予定は。

答 利用者数と地元要望を考慮し判断。今後は霧島農村公園と田農村広場について検討していく。

ハ 道路や河川法面等の雑草繁茂で視認性悪化による事故危険箇所多数。維持管理の課題は。

答 委託費高騰等の予算面や委託外の自治会協力について高齢化により継続困難になることが課題。

ニ 委託外の自治会協力について、高齢化や担い手不足の対策は。

答 急こう配で危険な箇所等は市で作業支援を行っていく。

ホ 行政と自治会が協力し維持管理していくため、車載用草刈り機やラジコン草刈り機を導入し少ない人数で安全に対応できる市が主導の体制づくりが必要、見解は。

答 機械化の活用も含め、委託・直営・地域協働での効率的な道路管理体制を構築していく。

問③ マイナンバーカードの更新や有効期限のピークを迎えるに当たり、予約待ち期間が長くなることや三財郵便局への混雑集中などの課題が、対策については。

答 突発的な案件への対応含め、市民課で対応できる枠を増やす方向で庁内での協議を進めている。

市政の「見える化」と積極的な「情報提供・共有」

結 吉 岐 秀 光



動画はこちらから↓



- 問① 令和8年度・当初予算編成の具体的な方針や視点を伺う。
- 答 歳出改革の断行、選択と集中で事業優先順位を明確にする。
- 問② 決算について議会から出された意見・要望の取り扱いを伺う。
- 答 各課等で協議検討し、予算化について審査する。
- 問③ 財政調整基金の目的及び基本的な考え方を伺う。
- 答 災害等の不測の事態や年度間に生じる財源の不均衡を調整するため決算剰余金を積立て、財源が不足する際に活用する基金。
- 問④ 財政調整基金が目標とする積立金額を伺う。
- 答 令和6年度決算の標準財政規模の算出では、約9億4千万円。
- 問⑤ 小中学校における食育(実施計画・状況等)の現状を伺う。
- 答 全ての小中学校を合わせ年間約50時間で主に食物への感謝の気持ちを育んでいる。
- 問⑥ 学校給食費における現在の保護者の月額負担額を伺う。
- 答 小学校(4,050円)、中学校(4,550円)である。

- 問⑦ 本市で学校給食費を完全無償化した場合の年間予算の試算は。
- 答 完全無償化とした場合の年間予算は、約1億2千万円。
- 問⑧ 市長が令和8年4月からと申されている学校給食費の完全無償化に相違はないか。
- 答 子育て支援が重要。実施に向け準備を進めており相違ない。
- 問⑨ 草刈り・美化作業など学校環境の保全・維持管理などに対する現場の声(教職員)を伺う。
- 答 委託業者による作業回数を増やしてほしいといった声が多く寄せられている。
- 問⑩ 医療センターの住民説明会。参加者からの質問で多い事項は。
- 答 新病院建設の行方、センターの経営改善などである。
- 問⑪ 医療センターから新たな貸付申し出が発生すると想定した場合、現時点での市の思考を伺う。
- 答 新規貸付の発生がないよう引き続き経営努力を求めます。
- 問⑫ 新病院建設には経営改善と今後の将来予測が不可欠。改めて計画そのものの整合性を図り、慎重を期す必要があると考えるが市長の見解を伺う。
- 答 新病院建設の具現化のために経営状況等に注視しつつ様々なことを慎重に検討する。

医療センター・西都原ガイダンスセンターの運営状況

新風会 中武 邦美



動画はこちらから↓



- 問① 医療センターの運営について
- イ 医療センターの運営状況について伺いたい。
- 答 医療センターの運営状況は大変厳しい状況である。
- ロ 医療センターの本年度収支計画では2億3千万円以上の赤字だが、その様に予想すれば良いのか伺いたい。
- 答 このまま進めば、その様になると考えている。
- ハ 理事長の冬季賞与を全額減額するとのことだが、金額はいくらになるのか伺いたい。
- 答 200万円減とのことである。また理事長の冬季賞与以外の報酬等の減額、及び事務局長等、他の職員の減額は行われていない。
- ニ 医師確保に向けて、具体的な見込みがあるのか伺いたい。
- 答 交渉しているが、確定している医師はいない。
- 問② 西都原ガイダンスセンターの
- 運営状況と、観光資源整備について
- イ 西都原ガイダンスセンターの運営状況について、伺いたい。
- 答 来館者、売上ともに順調に推移している。
- ロ 今年の西都原の秋桜の生育状況が悪かったが、原因と今後の対策について伺いたい。
- 答 夏の高温と少雨が大きな原因と考えている。今後の対策として土壌検査等も急務と考えている。
- 問③ 山間地域居住者の支援について
- イ 東米良地域では「認定NPO法人東米良創生会」が地域住民の生活を守るため、緻密な活動をされているが、市長の想いを伺いたい。
- 答 自主自立の精神を最大限に尊重した先導的な取り組みに対して、心より敬意を表する。
- ロ 「ゆず」の生産に対して、補助制度を検討する考えはないのか、伺いたい。
- 答 現在、意向調査を実施しているので結果を踏まえて、園地の整備や集約化など産地を継続していくための必要な支援について、検討していきたい。

物価高騰対策と西都商跡地整備と宿泊施設整備促進について

日本共産党 狩野保夫



動画はこちらから↓



**問①** 市民の声を耳を傾けた市政運営を行うため「市政懇談会」の開催を提案したい。

**答** 市政懇談会の開催は市政運営において大変重要であると認識しているため、開催時期や方法等について検討したい。

**問②** 物価高騰から市民の暮らしを守る支援策について伺いたい。

**答** 国の交付金の内容が確定次第、速やかに対応したい。

**問③** 3億円を融資した医療センターの経営の現状と再建への見通しについて伺いたい。

**答** 医療センターの経営及び再建の見通しは、大変厳しい状況であると認識している。

**問④** (仮称)「西都見湯医療センター」を考える懇話会」の設置について提案したい。

**答** 議員提案の懇話会は、多くの市民に医療センターの現状を理解していただくための良い機会となるので形態も含めて検討したい。

**問⑤** 9月3日、国家賠償法の規定

に基づき橋田前市長に対して求償権が行使された。請求された金額は、原告の医療センター濱砂前理事長に対して支払われた損害賠償金79万4,492円である。橋田前市長は請求に対してどのような態度を取られたのか伺いたい。

**答** 令和7年9月3日に前市長宛てに求償権行使の文書及び納付書を送付した。10月6日に市内金融機関にて納付された。

**問⑥** 橋田前市長は、SNSで「当時の判断や行動には誤りがなかったと考えている」と述べられる一方、市民に対して、また、濱砂前理事長に対して一言の謝罪の言葉もない。4年余り続いた裁判による深刻な影響を考えると残念でならない。見解を伺いたい。

**答** 前市長個人の見解であり、お答えする立場にはないのでご理解を頂きたい。

**問⑦** 西都商跡地整備と宿泊施設整備促進について伺いたい。

**答** 道路整備は令和8年度当初までに地権者と用地補償契約を締結し工事に着手したい。宿泊施設整備は公約に掲げた「魅力ある観光の推進」の実現に不可欠な事業になるので一日でも早く市民に『吉報』を届けられるよう邁進したい。

■第7回定例会で審議された議案の審議結果

第7回定例会【市長提出議案】

番号	議案名	審議結果	
第109号	西都市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について	原案可決	全会一致
第110号	西都市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正について	原案可決	全会一致
第111号	西都市手数料条例の一部改正について	原案可決	全会一致
第112号	西都市印鑑登録及び証明に関する条例の一部改正について	原案可決	全会一致
第113号	西都市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部改正について	原案可決	全会一致
第114号	西都市火災予防条例の一部改正について	原案可決	全会一致
第115号	西都市消防団条例の一部改正について	原案可決	全会一致
第116号	令和7年度西都市一般会計予算補正(第7号)について	原案可決	全会一致

番号	議案名	審議結果	
第117号	令和7年度西都市国民健康保険事業特別会計予算補正(第3号)について	原案可決	全会一致
第118号	令和7年度西都市営住宅事業特別会計予算補正(第2号)について	原案可決	全会一致
第119号	令和7年度西都市介護保険事業特別会計予算補正(第3号)について	原案可決	全会一致
第120号	令和7年度西都市後期高齢者医療特別会計予算補正(第2号)について	原案可決	全会一致
第121号	西都市消防本部消防救急デジタル無線設備整備業務委託契約の締結について	原案可決	全会一致
第122号	財産の無償貸付について	原案可決	全会一致
第123号	和解及び損害賠償の額の決定について	原案可決	全会一致
第124号	西都市スポーツ施設(屋内)の指定管理者の指定について	原案可決	全会一致
第125号	西都市市民会館の指定管理者の指定について	原案可決	全会一致
第126号	西都児湯障害認定審査会共同設置規約の変更について	原案可決	全会一致
第127号	西都市職員の給与に関する条例等の一部改正について	原案可決	賛成多数
第128号	令和7年度西都市一般会計予算補正(第8号)について	原案可決	賛成多数
第129号	令和7年度西都市国民健康保険事業特別会計予算補正(第4号)について	原案可決	全会一致
第130号	令和7年度西都市営住宅事業特別会計予算補正(第3号)について	原案可決	全会一致
第131号	令和7年度西都市介護保険事業特別会計予算補正(第4号)について	原案可決	全会一致
第132号	令和7年度西都児湯障害認定審査会特別会計予算補正(第2号)について	原案可決	全会一致
第133号	令和7年度西都市後期高齢者医療特別会計予算補正(第3号)について	原案可決	全会一致
第134号	令和7年度西都市水道事業会計予算補正(第2号)について	原案可決	全会一致
第135号	令和7年度西都市簡易水道事業会計予算補正(第2号)について	原案可決	全会一致
第136号	令和7年度西都市公共下水道事業会計予算補正(第3号)について	原案可決	全会一致
第137号	令和7年度西都市農業集落排水事業会計予算補正(第2号)について	原案可決	全会一致

賛否の分かれた議案等の表決一覧

番号	件名	議員名(左から議席番号順)													審議結果					
		荒川敏満	森祐子	吉崎秀光	浦田明子	村上修乘	米良弥	岩切一夫	太田寛文	田爪淑子	黒木吉彦	中武邦美	井上司	井上久昭		狩野保夫	橋口登志郎			
第127号	西都市職員の給与に関する条例等の一部改正について	※	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	●	○	原案可決	
第128号	令和7年度西都市一般会計予算補正(第8号)について	※	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	●	○	原案可決

○：賛成 ●：反対 欠：欠席

※議長のため表決に参加しない

12月定例会

各委員会審査報告

全文はホームページでご覧ください。



総務委員会審査概要

◎付託案件審査件数 8件

◎審査結果

全ての議案について、全会一致をもって原案可決。陳情1件を継続審査。

◎審査の過程で出た意見・要望等

西都市火災予防条例の一部改正については、林野火災に関する注意報及び警報の発令について所要の整備を行うものである。全国的な林野火災の発生状況を鑑みると、林野火災予防の徹底はますます重要となってきている。市民への条例改正内容の周知を徹底し、林野火災予防のさらなる推進が図られるよう要望する。

西都市消防団条例の一部改正については、消防団員の定年制度を撤廃し、機能別団員制度を導入する

ものであり、本市にとって初の試みを高く評価したい。機能別団員の入団によって更なる地域消防力の強化に繋がるよう、基本団員及び機能別団員の確保に尽力していただきたい。

テレビ広報番組制作・放送業務委託の債務負担行為補正については、市民から「本市の広報やPRが十分ではないのではないか」との懸念の声がある中、テレビを活用した広報は本市の魅力を広く発信する有効な手段であり、この取り組みを高く評価したい。実施にあたっては、本市の魅力や特色がより多くの方々に伝わるよう、内容や構成に十分配慮するとともに、番組制作・放送に係る具体的な内容や進捗状況、事業効果等については、適宜、議会に対して報告されるよう要望する。

文教厚生委員会審査概要

◎付託案件審査件数 10件

◎審査結果

全ての議案について、全会一致を

もって原案可決。

◎審査の過程で出た意見・要望等

妻北小学校トイレ洋式化事業については、繰越明許補正がされているが、一日も早く事業に着手し、早期完成を強く要望する。

西都市中学校地域運営協議会補助金については、柔軟な協議会の運営がなされること、また必要な予算措置を図ることを要望する。

令和8年度に予定されている「子ども・子育て支援金制度」に伴うシステム改修の予算が提案されているが、制度開始に当たっては、市民の負担増につながらない対策を強く要望する。

フッ化物洗口に伴う洗口液及び専用ポンプ購入費について債務負担行為補正がされている。報告では、洗口を辞退する児童生徒が1割以上あるとのことであった。フッ化物洗口による虫歯予防効果を積み重ねることで、普及に尽力していただくことを要望する。

産業建設委員会審査概要

◎付託案件審査件数 2件

◎審査結果

全ての議案について、全会一致をもって原案可決。

◎審査の過程で出た意見・要望等

農林水産業費の負担金補助及び交付金として、公共建築物等木造木質化推進事業補助金などの予算が計上されているが、申請の見込みがないこと等を理由とした減額補正が多く見受けられる。これは補助に対する需要がないのではなく制度の周知が不足していたことが主な要因であると思われる。当初予算で予算措置がなされたということは、その施策が政策を推進する上で必要不可欠であると市として認めた結果である。それにもかかわらず周知不足によって予算が執行されないことは、政策を推進する上での課題として真摯に受け止めるべきことである。今後は補助を必要とする方が確実に制度を認知できるように広報の手法を見直し、予算の適正かつ有効な執行に努めていただきたい。

総務委員会行政調査

令和7年10月22日から24日の日程で北海道富良野市、苫小牧市にて行政調査を行った。富良野市では「ルーバン富良野を中心としたまちづくりについて」調査を行った。「車より人が大事」という理念のもと、歩行者が楽しめる空間づくりが徹底されていた。また、富良野マルシェや市営ワイン事業など、地域資源を活かした「農と食」の取り組みが、観光と地域経済の活性化に寄与していた。苫小牧市では「再生可能エネルギーの推進と魅力発信について」調査を行った。再生可能エネルギーの推進をまちの魅力発信と一体的に進めており、公式キャラクター「とまチョップ」を活用したPRは、環境施策を市民に分かりやすく伝える工夫として参考になった。これらの視察を通じ、地域資源を活かし、人を中心に据えた分かりやすい施策展開の重要性を再認識した。本市でも今回の知見を今後の政策提案や議会活動に活かしていくことが重要だと感じた。

文教厚生委員会行政調査

文教厚生委員会では、令和7年10月20日から22日の日程で栃木県大田原市、福島県須賀川市、栃木県足利市にて行政調査を行った。

大田原市では「学校跡地の利活用」を調査した。民間提案制度の導入により、活用実績があがっていた。

一方で、校舎の膨大な改修費や維持管理負担、事業者の倒産リスクといった課題もあるようだった。また中学校の統合を控える本市に対し、既存のスポーツ資源とブランド力を活かすことや、逆に更地化の検討などについても話が合った。

須賀川市では「子育て支援事業」を調査した。市役所内に事務所を置く社会福祉協議会と密に連携し、独自の地域ネットワークを活かして家庭養育を支えている。支援員に合計24時間の研修を行い、質を担保する体制や、虐待リスクの未然防止を目的とした訪問支援の強化は、本市の子育て施策においても参考となった。

足利市では「国民健康保険税における子どもの均等割減免等について」を調査した。同市は「若者や女

性に選ばれるまち」という目標を掲げ、少子化を先送りできない課題と位置づけている。国の2030年までが少子化傾向の反転のラストチャンスとした動きに連動した今後3年間を目安とする集中的な取り組みとして18歳以下の減免を実施していた。喫緊の課題に対し優先的に、自治体独自の判断で支援を行う強い決断力を学んだ。

産業建設委員会行政調査

は「ぎふ木育について」調査を行った。拠点施設である「ぎふ木遊館」では、林業の活性化や木育の推進、さらには子育て環境の整備として、地域資源を有効に活用する手法が見られた。本市においても、これらの取り組みを参考にし、調査研究を重ね、施策を進めていくことが重要である。

令和7年11月17日から19日の日程で、大阪府大東市、滋賀県米原市、岐阜県岐阜市にて行政調査を行った。大東市では「北条まちづくりプロジェクトについて」調査を行った。市営住宅の建替えを全国初のPPP手法（公民連携）により市の財政負担を軽減する形で実施し、住環境の改善とともにエリア価値の向上を図っていた。米原市では「スマート農業について」調査を行った。スマート農業の導入による省力化・生産性向上の推進に加え、技術を習得する人材育成や移住定住促進事業との連携により、農業の担い手確保に取り組んでいた。岐阜市で

新田原基地対策調査特別委員会行政調査

令和7年11月13、14日の日程で青森県三沢市にて行政調査を行った。

三沢市では、「基地対策について」調査を行った。三沢市は米軍・自衛隊・民間の3者が三沢基地を共同使用し、関連施設が市面積の約5分の1を占めていた。F35A配備による騒音増大に対し、市は独自測定や住宅防音工事、移転補償等の対策を推進していた。交付金は教育や福祉に幅広く活用されていた。また、「共存共栄」を掲げ、交流イベント等を実施しているのが特徴だった。

本市もF35B配備による影響や防衛省の動き等を注視しながら、基地対策への働きかけを継続していきたい。

陳情審査結果

日本政府に核兵器禁止条例の署名、批准を求める意見書提出について

継続審査

防衛省要望活動

新田原基地対策調査特別委員会は、令和7年11月12日に防衛省及び地元国会議員へ要望活動を行った。F35B配備に伴う垂直着陸訓練の精査や騒音区域縮小の回避、告示後住宅や店舗・事務所



森田地方協力局長



要望活動の様子

議会Q&A

問① 議員は寄附をすることができないのですか

答 公職選挙法に基づき、議員が選挙区内に住む者に金品を贈ることや、年賀状等の挨拶状(自筆による答礼状を除く)を送る行為は、いかなる理由があっても固く禁止されています。これは政治の浄化と選挙の公正を守るための重要なルールであり、「贈らない・求めない・受け取らない」という「三ない運動」の徹底が、健全な民主主義を維持するために必要です。議員は市民と共にこのルールを守り、特定の利害関係に左右されない公正な選挙を支えます。

問② 議員の任期はどのようになっていますか

答 議員は、市民の皆様による直接選挙によって選ばれ、その任期は地方自治法により4年間と定められています。現在の議員の任期は、令和4年4月27日から令和8年4月26日までです。なお、議員定数は、西都市議会議員定数条例により15人と定められています。

問③ 議会に出される議案にはどのようなものがありますか

答 議案とは、市議会の議決を求め、改正、予算案の承認、決算の認定、契約の締結、財産の取得や処分などが

含まれます。これらの議案は主に市長が提出し、議会で審議されます。また、議員自らが提案する「議員提出議案」もあり、これを提出するた

問④ 一般質問に対する答弁は、あらかじめ準備されているのですか

答 一般質問を行う議員は、事前に質問の要旨を議長に通告します。通告内容は執行機関(市長等)にも届けられ、正確な事実関係に基づいた答弁の準備が行われます。これは、公開の場で質問と答弁が曖昧にならないようにし、建設的な議論を進めるための仕組みです。事前の準備が機能してこそ、詳細で明確な答弁がなされ、議会としてのチェック機能を最大限に発揮することが可能となります。

問⑤ 討論とはどのようなものですか

答 討論は、議案の採決前にその議案に賛成か反対かを表明し、その理由を述べる場です。討論の目的は、自己の意見を述べるだけでなく、他の議員に論理的な正当性を示して賛同を得ることです。また、どのような議論を経て結論に至ったのかを市民に分かりやすく伝えることで、議会の公開性と説明責任を担保しています。

編集後記

議会報編集委員会では市議会だよりを皆様のもとにお届けするまでに、原稿作成・レイアウト調整・表紙写真撮影・校正等の作業を重ねております。皆様からの「読んだよ!」のお声が励みであり、ご意見ご感想が次号への活力となっております。ご覧いただき感謝申し上げます。

本年は午年。神社に奉納される「絵馬」は馬が神様の使いとされていたことに由来し、願いを馬に乗せて届けるということが始まりだそうです。古来より馬は私たちと深い縁のある生き物として寄り添ってきました。2026年は皆様にとって、農耕馬のように力強く実りをはぐくむ一年になるのか、競走馬のように颯爽と駆け抜ける一年になるのか、いずれも後ろを振り返らず前へ進む馬のように、前向きで馬(うま)くいきますよう、皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。(森 祐子)

議会報編集委員会

- 委員長 岩切 一夫
副委員長 壺岐 秀光
委員 森 祐子
浦田 明子
村上 修乗
太田 寛文